

わかりやすい選挙広報誌（北海道5区）

令和8年(2026年)2月8日投票日の第51回衆議院選挙小選挙区の
北海道1～12区に立候補を予定している人の説明が載っています。

今回の選挙では3回(3種類)の投票があります。1回目は、候補者の名前
で投票する小選挙区です。2回目は、政党の名前を書く比例代表です。3
回目は、最高裁判所の裁判官を認めるかどうかを投票する国民審査です(認
めない人に×を付けます)。

わかりやすい選挙広報誌は、1回目の小選挙区に投票するときに使って
ください。

令和8年(2026年)1月30日

この広報誌は、2026年1月26日までに、各立候補予定者の連絡先に電話で問い合
わせ取り、メールアドレスをお知らせ頂いた方にメールで寄稿をお願いしました。

2026年1月30日までに提出いただいた方の原稿をそのまま載せています。
小選挙区ごとに五十音順で掲載しています。

企画・制作

一般社団法人北海道手をつなぐ育成会・一般社団法人札幌市手をつなぐ育成会

だい かいしゅうぎいんせんきょしょうせんきょく ほっかいどう く こうほしゃいちらん
第51回衆議院選挙小選挙区 北海道5区候補者一覧
ごじゅうおんじゅん
(五十音順)

いけだ
■池田 まき

しよぞく ちゅうどうかいかくれんごう ねんれい さい
所属: 中道改革連合 年齢: 53歳

わだ
■和田 よしあき

しよぞく じゅうみんしゅとう ねんれい さい
所属: 自由民主党 年齢: 54歳

【名前】^{なまえ} 池田 まき^{いけだ}

【所属】^{しよぞく} 中道改革連合^{ちゅうどうかいかくれんごう}

【年齢】^{ねんれい} 53歳^{さい}



1. 私たち知的・発達障がい者が地域で暮らしていく中で何に困っている

おも
と思いますか？

いちばん困っているのは、まわりの理解^{りかい}が足りないことと、必要な支援^{ひつよう}に
つながりにくいことだと思っています。

制度^{せいど}があっても、説明^{せつめい}がむずかしい、手続き^{てつづ}が大変^{たいへん}、どこに相談^{そうだん}すれば
よいか分からない。仕事^わや学校^{しごと}、地域^{がっこう}の中で、誤解^{ちいき}や偏見^{なか}にあうこともあり
ます。

2. その問題を解決^{もんだい}するためどんなことをしますか？

- 支援^{しえん}制度^{せいど}を、もっと分かりやすくします^わ
- 相談^{そうだん}できる場所^{ばしょ}を増やし、つながりやすくします^ふ
- 手続き^{てつづ}をかんたんにします
- 一人ひとりに合った働き方^{ひとり}や活動^あの場^{はたら}を広げます^{かつどう}
- 学校^{がっこう}や職場^{しょくば}、地域^{ちいき}で理解^{りかい}を広げる取り組み^{ひろ}を進めます^{とく}

3. ひとことメッセージ

わたしは、社会福祉士^{しゃかいふくしし}、精神保健福祉士^{せいしんほけんふくしし}として多くの困難^{おお}を抱えている方^{こんなん}
から相談^{そうだん}を受け、一緒^{いっしょ}に解決^{かいけつ}してきました。

これからもみなさんの声^{こえ}を聞きながら、安心^{あんしん}して地域^{ちいき}でくらす社会^{しゃかい}を
つくりまします。「誰ひとり置いてきぼりにしない」が私の信条^{わたし しんじょう}です。